

Hirata

The Global Production Engineering Company

2022年3月期 第3四半期 決算説明資料

平田機工株式会社



I. 決算状況

2022年3月期 第3四半期

Hirata



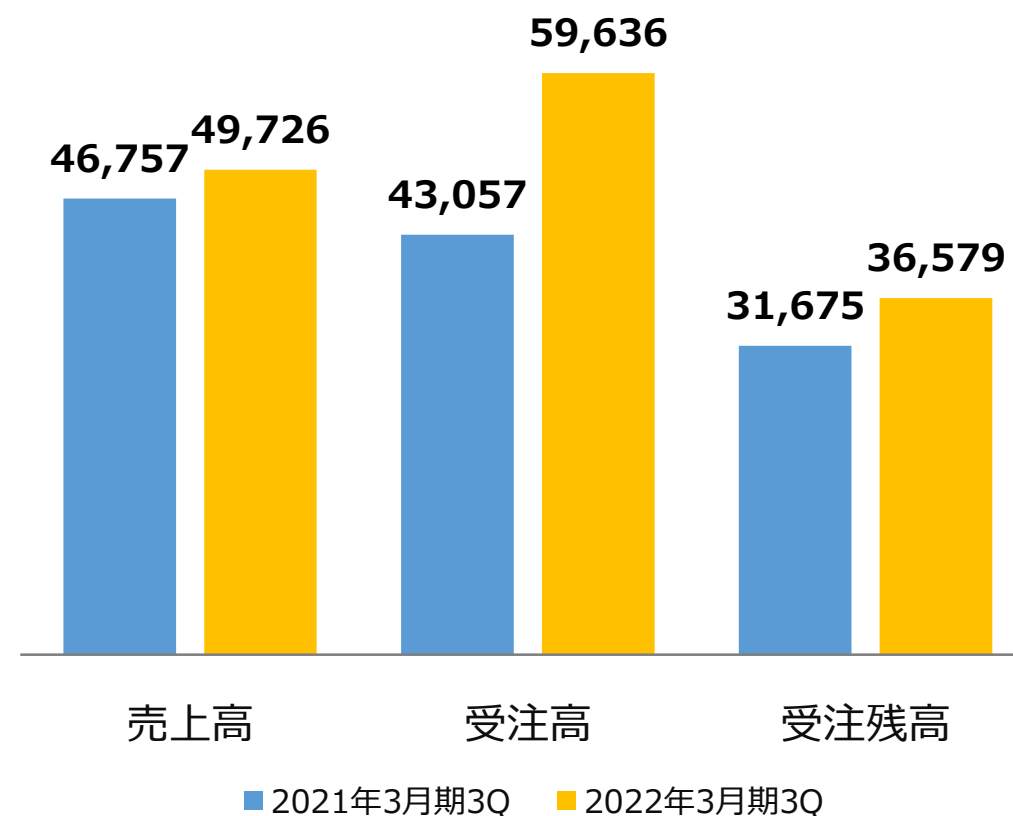
決算概要

グローバルなカーボンニュートラルに向けた取り組みを背景に、電気自動車(EV)などの次世代車への設備投資が旺盛だったことから自動車関連の売上高は堅調に推移し、増収増益となった。受注高は、半導体関連を中心に大幅増となった。

(単位：百万円)

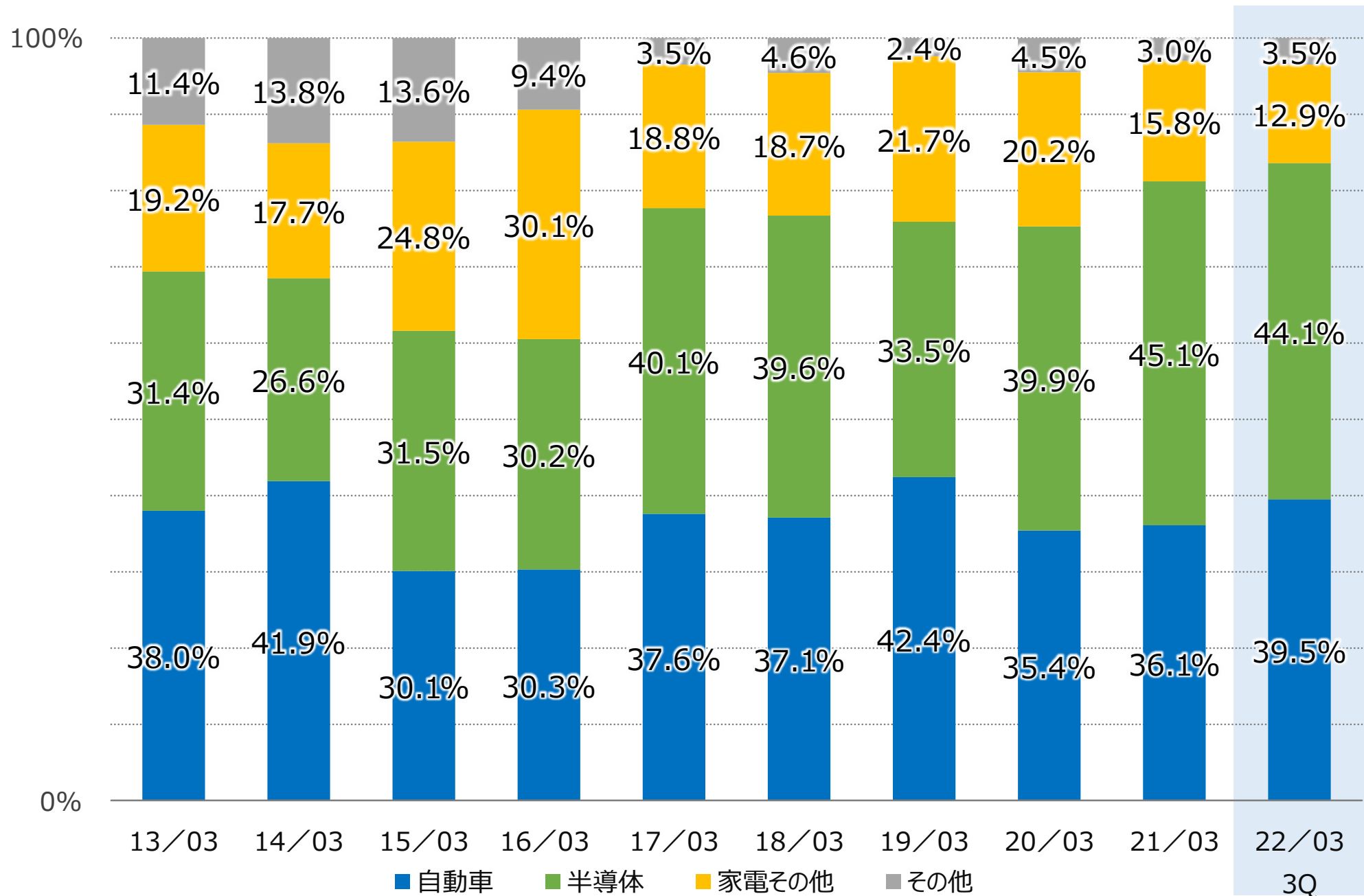
	2021年3月期 3Q実績	2022年3月期 3Q実績	増減率
売上高	46,757	49,726	—
営業利益	3,659	3,720	—
経常利益	3,777	4,024	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,402	2,746	—

(単位：百万円)



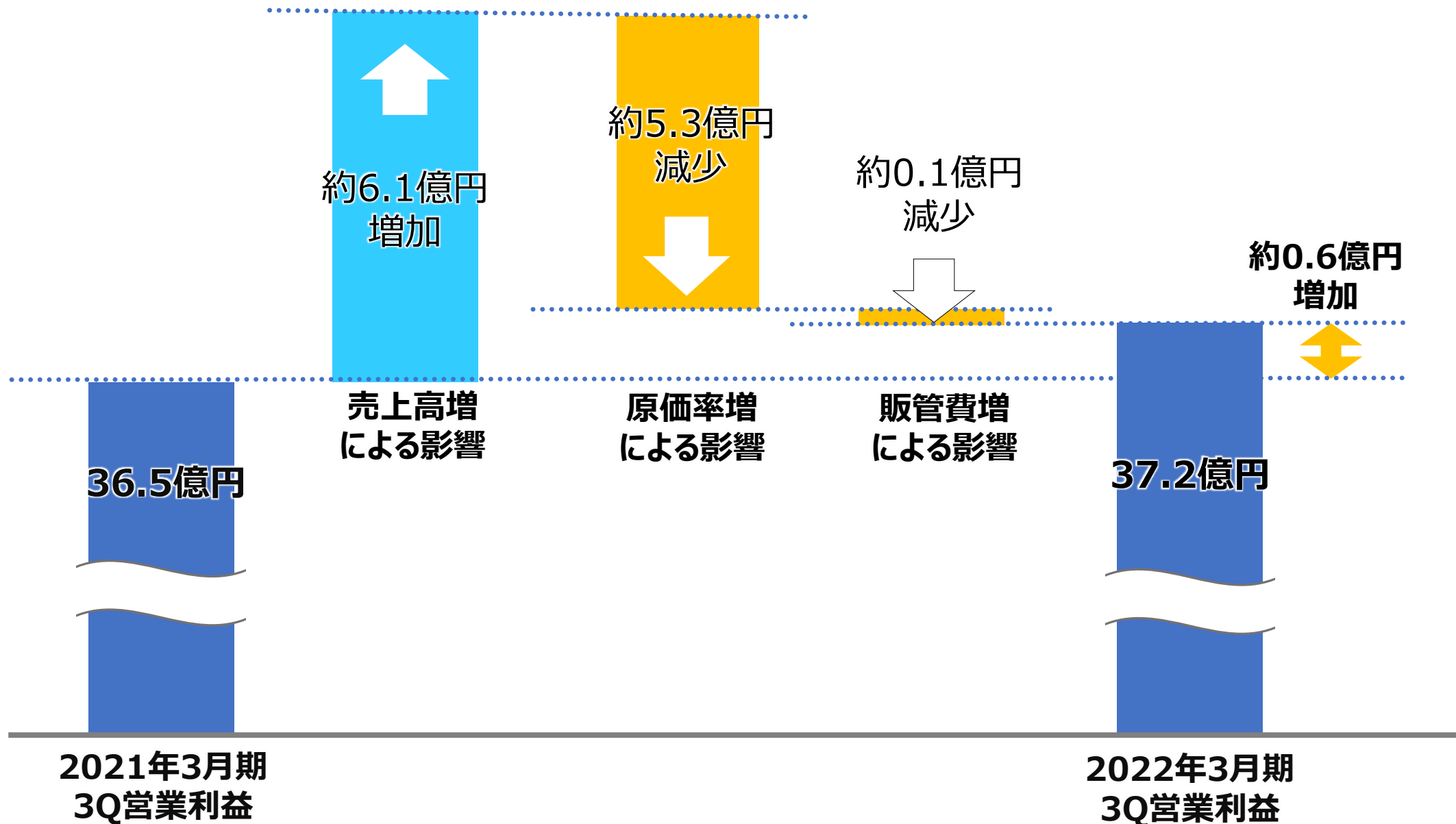
※「収益認識に関する会計基準」等の適用により、対前年同期比増減率は記載していません。

I 決算状況 事業部門別売上高構成比推移



※2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」等の適用後の数値にて算出しております。

I 決算状況 営業利益の増減要因分析



※2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」等の適用後の数値にて算出しております。

貸借対照表

(単位：百万円)

資産	2021年 3月期	2022年 3月期3Q	増減
流動資産	61,251	64,676	+3,425
固定資産	31,543	31,612	+68
有形固定資産	23,539	23,234	△304
無形固定資産	496	506	+9
投資その他資産	7,507	7,871	+364
資産合計	92,794	96,289	+3,494

負債	2021年 3月期	2022年 3月期3Q	増減
流動負債	25,935	28,281	+2,346
固定負債	14,860	13,324	△1,535
負債合計	40,795	41,606	+810
純資産			
純資産合計	51,999	54,683	+2,684
自己資本比率	55.5%	56.3%	+0.8pt

主な増減項目

資産

売上債権等	+2,469
棚卸資産	+2,349
現金及び預金	△974

負債・純資産

利益剰余金	+2,388
有利子負債	+2,164
未払費用	△1,150

想定為替レート

(単位：円)

想定為替レート	2021年4月1日～2021年12月31日 実績レート	2022年1月1日～ 想定レート
為替レート (対US \$)	108.41	107.00

株価推移

(単位：円)

株価推移	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年3月期		
			10月	11月	12月
最高	8,150	8,850	7,160	7,060	6,470
最低	3,505	4,110	6,420	5,970	5,780
末日	4,605	6,860	6,910	5,970	6,390

PER/PBR/ROE

PER/PBR/ROE	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期3Q
PER (倍)	27.39	17.47	—※
PBR (倍)	1.03	1.38	1.22
ROE (%)	3.77	8.32	—※

※PER・ROEについては、四半期の利益では比較に適さないため記載しておりません。

※2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」等の適用後の数値にて算出しております。

I 決算状況 事業部門別売上高・受注高・受注残高

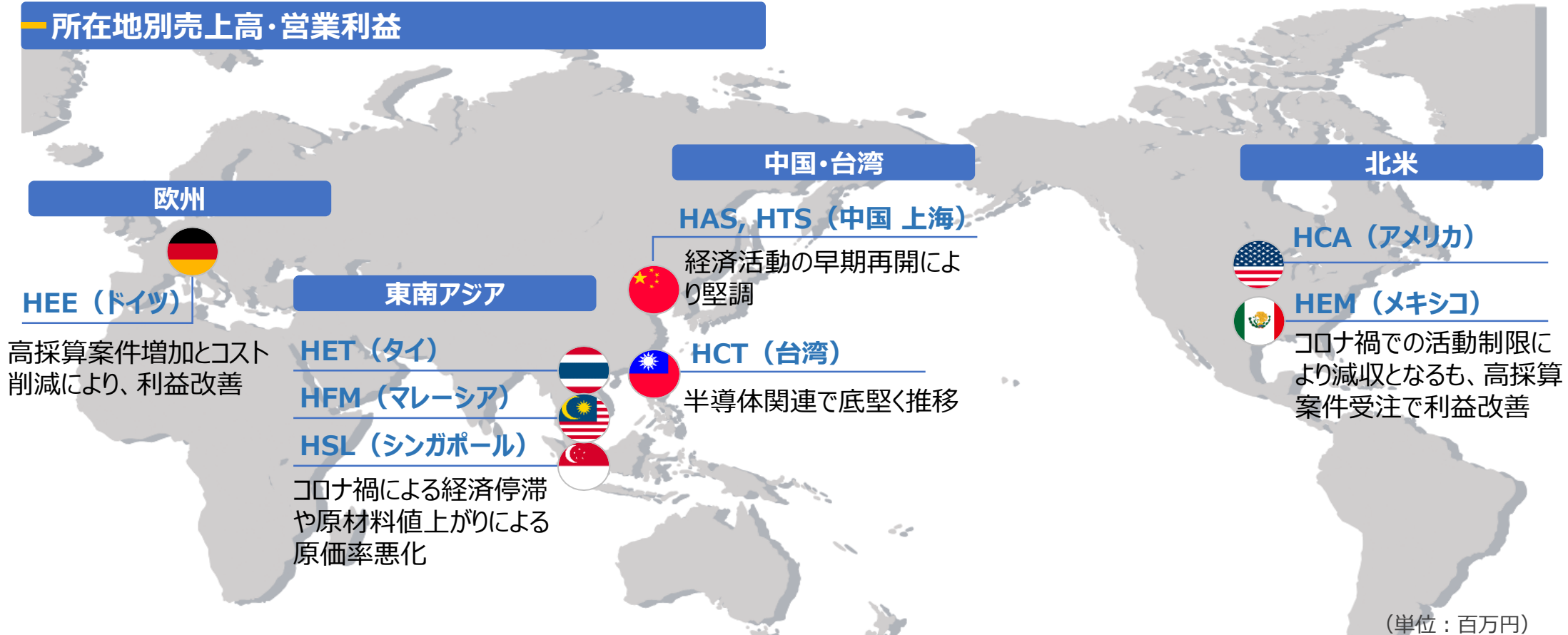
(単位：百万円)

	事業部門	2021/3 第3四半期	2022/3 第3四半期	対前年同期比 増減率
売上高	自動車関連	15,672	19,628	—
	半導体関連	22,723	21,948	—
	家電関連およびその他	6,937	6,402	—
	その他	1,423	1,747	—
	合計	46,757	49,726	—
受注高	自動車関連	18,145	18,708	—
	半導体関連	17,466	31,402	—
	家電関連およびその他	6,020	7,786	—
	その他	1,425	1,739	—
	合計	43,057	59,636	—
受注残高	自動車関連	17,186	12,559	—
	半導体関連	9,715	18,878	—
	家電関連およびその他	4,332	4,761	—
	その他	440	378	—
	合計	31,675	36,579	—

※「収益認識に関する会計基準」等の適用により、対前年同期比増減率は記載しておりません。

I 決算状況 海外現地法人の状況

所在地別売上高・営業利益



	日本		アジア		北米		欧州		合計	
	21/3 3Q	22/3 3Q	21/3 3Q	22/3 3Q	21/3 3Q	22/3 3Q	21/3 3Q	22/3 3Q	21/3 3Q	22/3 3Q
売上高	40,436	42,774	2,596	4,129	2,823	2,133	900	688	46,757	49,726
営業利益	4,010	3,367	△105	△18	11	417	△199	34	3,717	3,800

※営業利益の合計はセグメント間の消去を行う前の金額を表示しています。

※2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」等の適用後の数値にて算出しております。

有機EL関連・電気自動車（EV）関連状況

（単位：百万円）

	受注高			売上高		
	2021年 3月期3Q	2022年 3月期3Q	増減	2021年 3月期3Q	2022年 3月期3Q	増減
有機EL関連	4,850	3,529	—	9,973	4,376	—
電気自動車（EV）関連	6,011	12,862	—	3,466	10,838	—

※「収益認識に関する会計基準」等の適用により、対前年同期比増減は記載しておりません。

●有機EL関連

半導体関連の売上のうち、有機EL関連は約20%の割合となりました。なお前年同期と比較すると、「収益認識に関する会計基準」等適用後の金額で、受注高が約13億22百万円減、売上高は約55億96百万円減となりました。

●電気自動車（EV）関連

自動車関連の売上のうち、電気自動車（EV）関連は約55%の割合となりました。なお前年同期と比較すると、「収益認識に関する会計基準」等適用後の金額で、受注高が約68億51百万円増、売上高は約73億72百万円増となりました。

Ⅱ.2022年3月期業績の見通し

2022年3月期 第3四半期

Hirata



II 2022年3月期業績の見通し 業績予想

2022年2月10日に通期業績予想の修正を発表いたしました。

(単位：百万円)

	2021年3月期 実績		2021/5/10発表の 2022年3月期 通期予想		2022/2/10修正発表の 2022年3月期 通期予想	
売上高	65,255		67,000		68,000	
自動車関連	23,543		25,000		27,000	
半導体関連	29,409		31,000		31,000	
家電関連およびその他	10,324		10,000		8,000	
その他	1,978		1,000		2,000	
営業利益（率）	4,995	(7.7%)	3,500	(5.2%)	4,200	(6.2%)
経常利益（率）	5,176	(7.9%)	3,700	(5.5%)	4,500	(6.6%)
親会社株主に帰属する 当期純利益（率）	4,075	(6.2%)	2,600	(3.9%)	3,000	(4.4%)

※2022年3月期の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。

通期業績予想の修正について

通期業績は、半導体関連を中心に、事業部門全体で受注が堅調であり生産高も増加しており、当初の予想と比較すると連結、個別ともに売上高が増加し、それに伴い各利益も増加しております。

自動車関連事業

世界各国が相次いで促進政策を打ち出すことで、電気自動車(EV)やハイブリッド車(HV)、プラグインハイブリッド車(PHV)、燃料電池などを合わせた次世代車の市場は急拡大している。EV市場においては、新興メーカーが次々と市場参入を表明しており、激しい競争にさらされるとみられるが、当社はこれまでの経験や実績に基づく市場優位性を武器に、EV関連のさまざまな生産設備に対応していく。

半導体関連事業

5Gの本格化やテレワークの普及を背景にした半導体需要の高まりにより、世界的に半導体が不足するなど、活発な設備投資が見込まれる一方、生産に必要な原材料不足により部品の納入が遅延するなど、ひっ迫した状況が続いている。当社としては、半導体設備投資への旺盛な需要に応え、継続的な受注を確保していくとともに、有機EL関連設備の需要回復に備える。

家電関連およびその他

コロナ禍の影響によるテレワークや在宅時間の増加により、一部家電においては、需要が加速している。一方、中国市場での白物家電の普及率が飽和状態に近づき、中国から東南アジアなどの新興地域へと市場が移るとみられる。当社としては、主要顧客である、高性能家電メーカーの次世代モデルの受注獲得に備えるとともに、タイヤメーカー向け生産設備での受注を確保していく。

II 2022年3月期業績の見通し 配当予想

1株当たり配当金・配当性向 推移

(単位：円)

	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期予想	
					2021/5/10 修正発表	2022/2/10 修正発表
1株当たり配当金	125.00 <small>うち記念配当25.00円</small>	125.00	40.00	65.00	55.00	65.00
配当性向 (%)	19.5	28.4	23.8	16.6	22.0	22.5

※配当性向は連結ベースです。

配当予想について

当社は、株主に対する利益還元を経営上の最重要課題の一つと考え、財務体質の強化を図りつつ、連結業績や今後の事業展開などを勘案しながら、連結配当性向20%以上を概ねの目安とし、安定的・継続的に行うよう努めています。

また、次期の配当につきましては、配当政策に基づき、業績予想に基づく利益水準と前期の配当性向などを勘案の上、65円の予想に修正いたしました。

Ⅲ. 参考資料

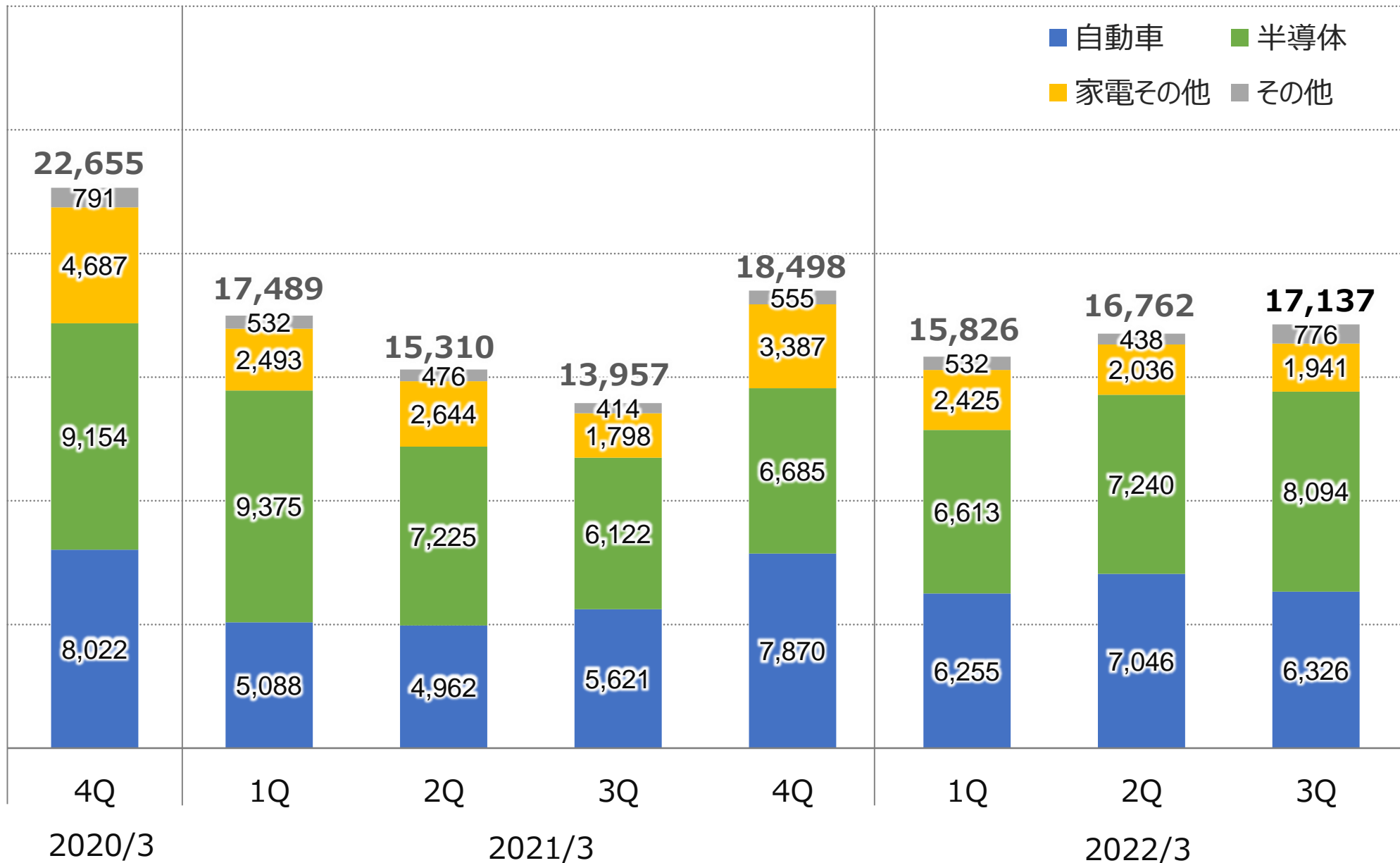
2022年3月期 第3四半期

Hirata



事業部門別四半期売上高の推移

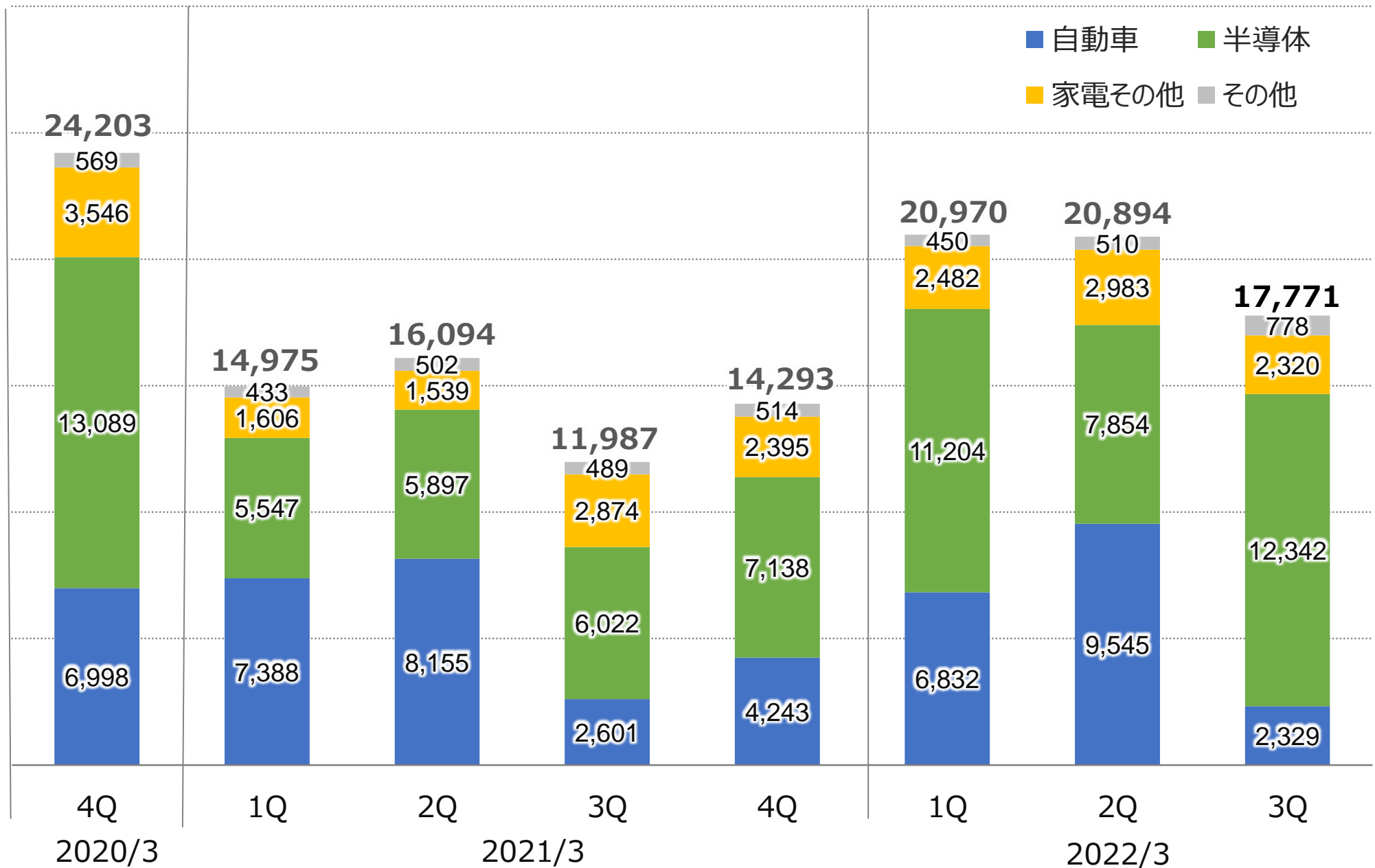
(単位：百万円)



※2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」等の適用後の数値にて算出しております。

事業部門別四半期受注高の推移

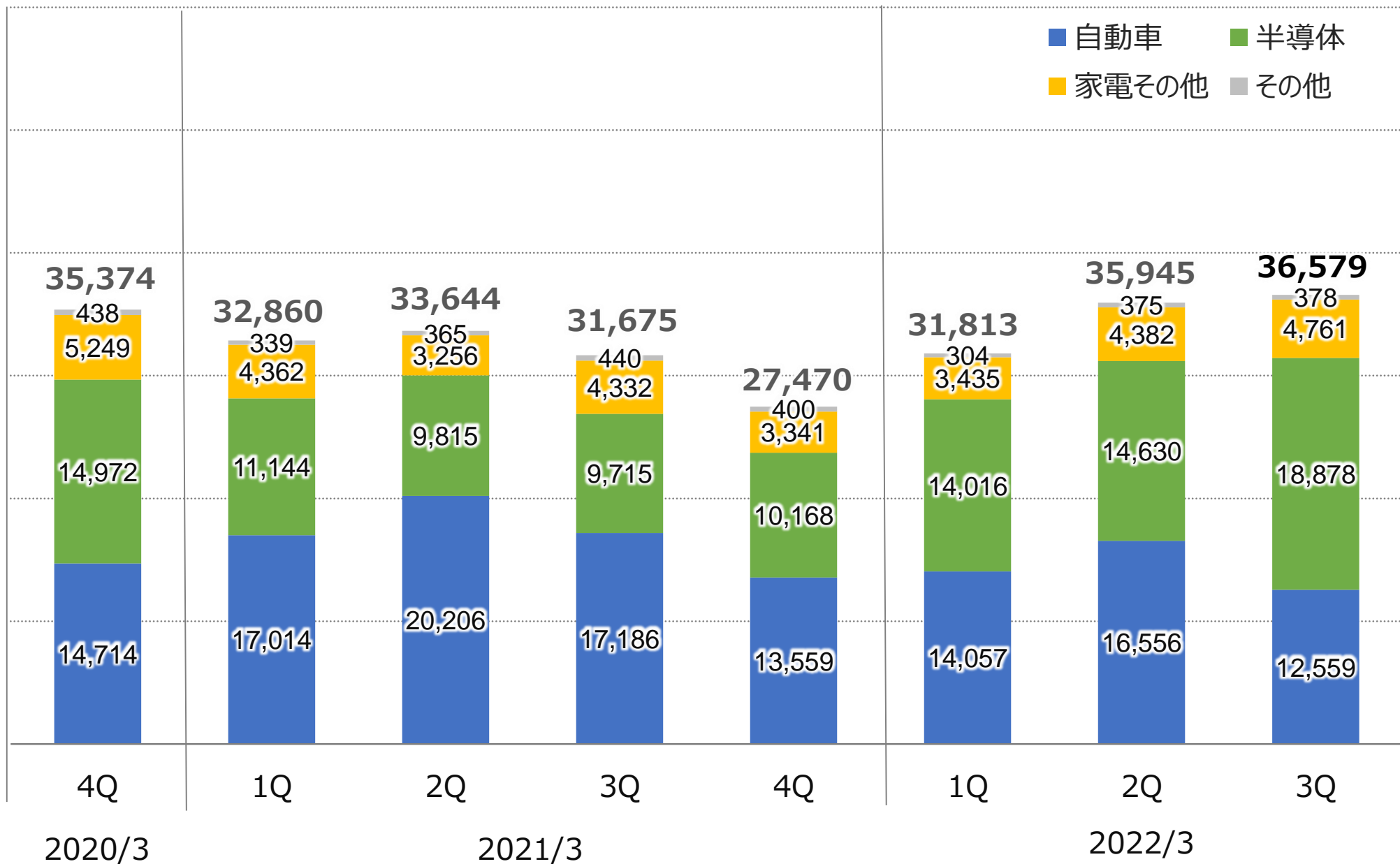
(単位：百万円)



※2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」等の適用後の数値にて算出しております。

事業部門別四半期受注残の推移

(単位：百万円)

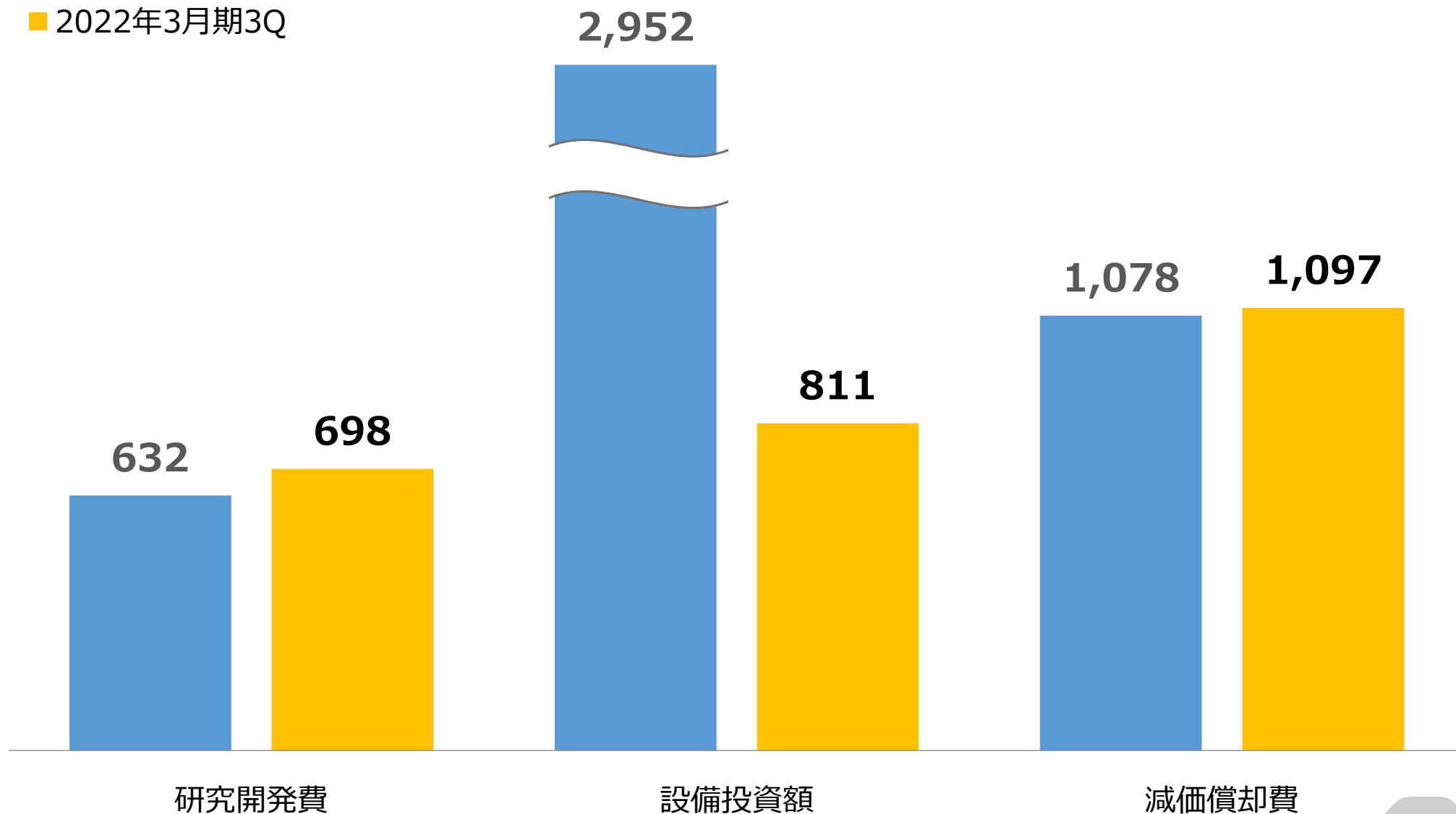


※2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」等の適用後の数値にて算出しております。

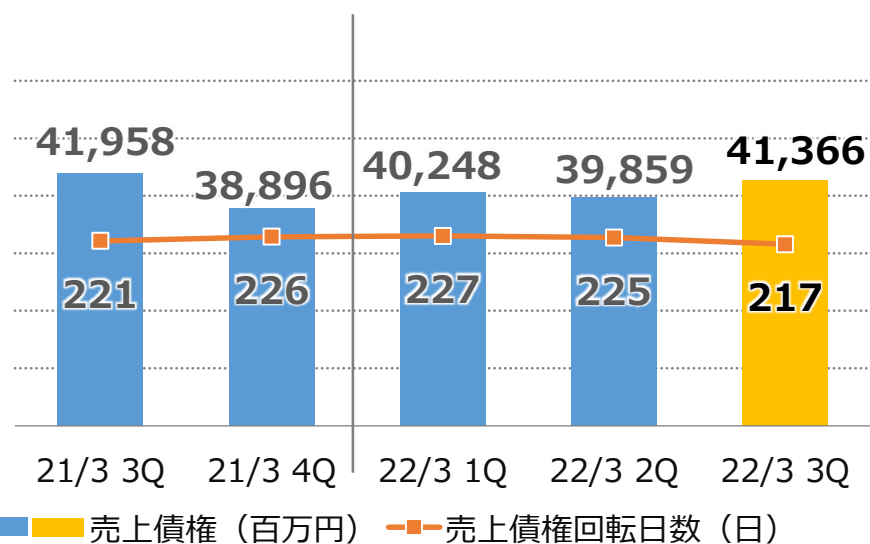
(単位：百万円)

■ 2021年3月期3Q

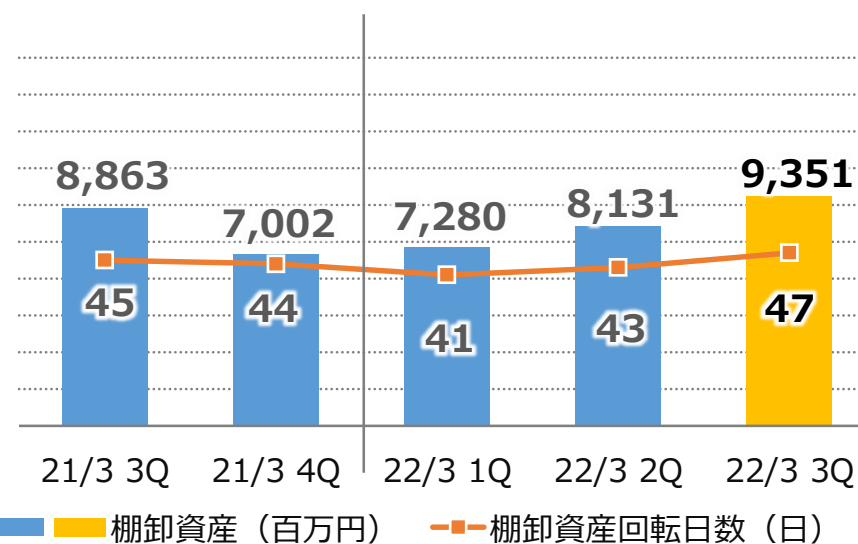
■ 2022年3月期3Q



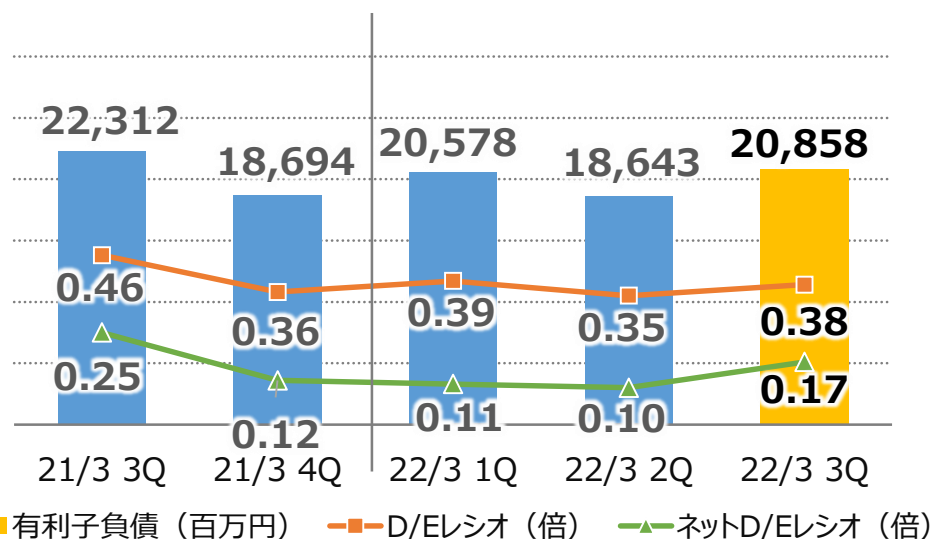
売上債権・売上債権回転日数



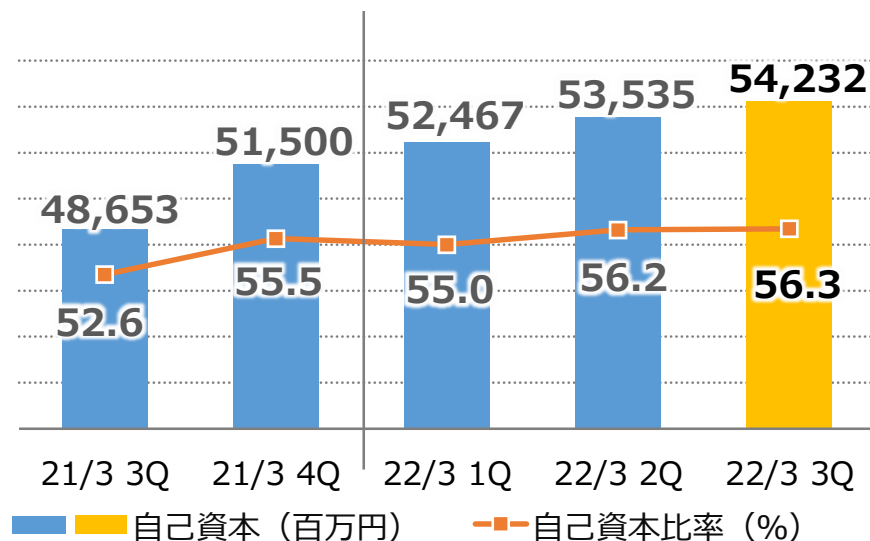
棚卸資産・棚卸資産回転日数



有利子負債残高・D/Eレシオ・Net D/Eレシオ



自己資本・自己資本比率



※売上債権回転日数、棚卸資産回転日数については、各四半期毎の期中平均値にて算出しております。

※2022年3月期第1四半期より、「収益認識に関する会計基準」等の適用後の数値にて算出しております。

ご注意

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、経済動向、他社との競争状況、為替レートなど潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化などのさまざまな要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。